Cisco Secure Desktop の制限

severity	**アドバイザリーID :** cisco-sa-20061009-csd **初公開日 :** 2006-10-09 16:00 **バージョン 1.0 :** Final **回避策 :** Yes **Cisco バグ ID :**	CVE-2006-5394 CVE-2006-5393

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco は Secure Desktop 環境の外で去るべき SSL VPN セッションの間にアクセスされるか、または生成 される 情報を引き起こすかもしれない Cisco Secure Desktop （ CSD ）製品の制限を認識しています。

識別された修正がありませんが、いくつかのこれらの制限の軽減を助けることができるいくつかの回避策があります。

このアドバイザリは http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20061009-csd で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

このアドバイザリに説明がある制限は Cisco Secure Desktop 製品のすべてのバージョンにあります。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2006-October-09	初回公開リリース

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。
本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意訳を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。